

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成24年11月13日(火) 午後6時30分～午後8時50分		
開催場所	大沢公民館		
出席議員	山越 梯一	落合 美津子	齋藤 文明
	竹澤 英俊	手塚 雅己	川村 寿利
	(齋藤議長)		
	代表者	山越 梯一	司会者 落合美津子
	報告者	全員	記録者 竹澤英俊・齋藤文明・川村 寿利
参加人数	18名		
報告内容	各種常任委員会報告および特別委員会報告 (別紙のとおり)		
主な意見・ 要望等	<p> ≪ 1部 活動報告に対する質疑 ≫ ①行政視察の報告内容は、どこで閲覧できるのか ②放射線量 0.23 μsv/h の数値は、安全と見ているのか ③小中学校の除染作業は全ての施設を実施しているが、放射線量の低い施設はやる必要が無いのではないかと(税金のムダ使いを避け、他の整備を行ってほしい意見が出ている) ④除染の一時保管場所の確保は大丈夫なのか ⑤福島県などしんさい被災地の除染土等を受け入れする考えはあるのか ⑥日光ブランドについて、どのくらいブランド名が浸透しているのか ⑦独自の「ゆるキャラ」を作り、全国に名産品の紹介など、地域全般の情報PRを行ってはどうか ⑧行政視察において、北海道・九州等遠隔先進地へ行っているが、県内にも優れた先進自治体もあるので検討されたい ⑨市債の累計額および適正な数値は </p> <p> ≪ 2部 議員定数・議員削減に対する質疑 ≫ ①少数精鋭の観点から、議員を削減し報酬アップが望ましい ②市議会において、会派の必要性はあるのか ③議会広報紙における定例会の議員別賛否一覧を見ると、大多数が賛成者であり、あまり議論されていないのではないかと ④我々市民よりも、議員本人がどう考えているのか自己主張すべきではないか、議員は多ければ多いほど良い ⑥定数は何名が妥当と考えているのか ⑦前回の選挙において小地域が不利と見られていたが、現実には妥当な議員数であり、2から3名減らしても地域的な不利は生じないのではないかと </p> <p> ≪ 3部 その他(地域の課題等) ≫ ①中心市街地活性化の「船村徹記念館」事業が失敗したら、責任は誰が負うのか ②議会はまち中が良くなることを行政と共に責任をもって取組んで欲しい ③今市文化会館が老朽化しているが、改修計画はあるのか ④野生鳥獣害対策の実施状況について ⑤日光ブランド商品は、大豆・麦・そばと思われるが、去年のそばが余っている状況なので、日光そばまつりにおいて、ぜひ地産地消を積極的に実施していただきたい ⑥鹿沼のそば祭りは鹿沼産のそばを使うことが原則で行っており、一食300円で安く出店しているが </p>		

	<p>日光は500円と高いので地産地消を推進し、安く提供されたい</p> <p>⑦デマンド交通について利用者の減少傾向が発表された。バスばかりでなくタクシー等も活用し、通学・通院・障害者等にも利用拡大して停留所なしの、ドアツードアでのデマンド交通を要望する</p> <p>⑧デマンドバスを100円均一で運行できないか</p> <p>⑨自治会要望制度の回答が1回きりなので、その後のフォローを要望する</p> <p>⑩教育建設水道常任委員会に「いじめ問題」について取り上げていただきたい</p>
--	--

日光市議会広報委員長 様

平成24年11月28日

上記のとおり報告いたします。

代表者 山越 梯一